

学校だより

こくぶん

令和6年度 第14号

令和7年3月4日

市川市立国分小学校

校長 江澤 博行

学校教育目標 未来を切り拓く国分っ子の育成

～ワクワク学び、ニコニコあいさつ、イキイキ育つ子～

<http://ichikawa-school.ed.jp/kokubun-sho>

令和6年度の締めくくりの3月です。

2月の各学年の授業参観には、多くのご参加ありがとうございました。子供たちも保護者の皆様の参観を楽しみにしていました。1年間の子供たちの成長を感じていただけましたでしょうか。

先日行われた6年生の卒業を祝う会では、歌や呼びかけ、寸劇やダンスなどを工夫して6年生への感謝の気持ちが伝えられました。この日は、学校全体が「ありがとう」と「あたたかい言葉」で溢れ、とても幸せな気持ちになりました。

この1年間、子供たちの成長につながる様々な教育活動ができましたことは、保護者・地域の皆様のご協力のおかげです。1年間、学校の教育活動にご理解、ご協力頂きありがとうございました。



校庭には春の訪れが

「カーネーションの会」の皆さんから花壇の花の切り花をいただきました。春の香りを届けてくださいました。



6年生への記念公演

こくぶん座の皆さんによる6年生へ卒業記念公演がありました。1年生からのべ73冊の本の読み聞かせをしてくださいました。感謝です。



背筋ピーン

学校保健講演会がありました。理学療法士さんに姿勢を正しくすることの大切さや背筋を伸ばすコツを教えてくださいました。



防災教育の日

3月11日は、「市川防災教育の日」です。国分小学校では、子供たちの防災意識を高めるために防災朝会と防災給食を行います。ご家庭でもこの機会に「いざという時の行動の備え」について、家族みんなで話をしてみてください。



校長のこぼれ話

朝、校舎周りの見回りを兼ねてゴミ拾いをしていたら、低学年の男の子に「校長先生、毎朝偉いね。」と声をかけられました。卒業を祝う会が終わり校長室に戻るとき、中学年の男の子に「校長先生、お話上手だったよ。」と褒められました。毎朝、各教室に行くと子供たちはいつも笑顔で挨拶してくれます。「温かい言葉」や「笑顔のあいさつ」に励まされ、支えられた1年間でした。ありがとうございました。